地域)

平成 29 年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	円満坊環境整備事業
事業主体	円満坊保存会
(連絡先)	
事業区分	環境保全、景観形成に関する事業
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	540,000 円

事業内容

桜の名所である「円満坊」は、境内に県宝や町の指定文 化財の木像が安置されており、桜の開花時期には多くの 来訪者となっている。

近年は年配者の来場が目立ち、石の階段を上り下りする 姿に一抹の不安を感じ、安全を向上させることが必要と 判断し手すりを設置した。

周辺は竹林となっており、景観を著しく阻害していた。 冬場は町道に竹が倒れ込むなど、通行に支障が出ていた 事から、自治会内の有志を募り共同作業により竹と雑木 を伐採し破砕を実施した。

安全性の確保と、景観形成の事業となった。



【竹林伐採破砕作業】

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目 毎に記載すること。

- ① 人海戦術による作業が主体であったため、自治会内 の多くの参加者により実施できたことは大変ありが たかった。
 - 共同作業は、連帯感・一体感を強めることになり、 「この地域に住んでよかった」に繋がると感じる。
- ② 「円満坊」は、憩いの場所であり地域の宝であると 認識し、歴史・文化に思いを寄せ保全に努め、伝承 して行きたいと感じる人が多く見られた。
- ③ 町内の観光名所としてパンフレットに掲載されてお り、来訪者の期待に応える環境整備となった。

【目標・ねらい】

- ① 地域住民の連帯感・一体感を強 める
- ② 歴史・文化を伝承して行く
- ③ 観光名所としての環境整備

※自己評価 【**A**】

【理由】

地域内の多くの人の積極参加によ る作業となり、3 日半の重労働で あったが、効率よく所期の目標を 達成する事ができた。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

今後も環境維持活動や自治会の行事に積極的に参加する風土を醸成して行く。

多くの人が参加しやすい環境を作ることが、世代を超えての相互理解に繋がり、緩やかな世代交 代を容易にするものと考えられる。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。 「A」:予定を上回る効果が得られた 「B」:予定していた効果が得られた 「C」:一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある